

『豊岡市史・上巻』正誤表

ページ	行	誤	正
口絵 本文 七八 七七	京極高行公絵像 銅鎖用遺物	京極高直公絵像 銅鎖用遺物	京極高直公絵像 銅鎖用遺物
八〇	図二七 一四	屋根上	尾根上
一一一	九	大明神之記	大明神元記
一二三	二	采女直真岐	采女直真島
一二七	三	加茂直秋麻呂	賀茂直秋麻呂
一二七	九	但馬から	但馬などから
一二八	一七	転売され、ここで稻主売と	移籍され、ここで稻主売と
一二九	一三	立正寺(中央町)	光雲寺(宮井)
一三三	二	イナゴ	蝗(ウンカ)
一六一	七	大己貴	大己貴
二一〇	一四と表	相博保	相博保
二二一	一一	南北朝八〇年	南北朝六〇年
二二五	一〇	小坂郷	小佐郷
二二六	一四	小坂郷	小佐郷
二三六	六	『大乘院寺社願事記』	『大乘院寺社雑事記』
二三八	八	文明元年	文明三年
二四二	七	弟の祐豊	子の祐豊
二五五	三	中ノ郷	上ノ郷

ページ	行	誤	正
三五〇	六	高知は、子の高広と合わず、高広に：	高広は、子の高国と合わず、高国に：
三五二	一四	同六年	享保六年
三五三	一二	京極飛騨守高厚	京極飛騨守高厚
一六	一六	大正十二年九月、関東大震災に会い死去	明治三十八年十二月二十七日死去、年七十二歳
三七四	写一七五	大三郎墓	註・関東大震災時に死去は、京極高義公
四七四	四	下町・郭内	吉之進（祖鍊元快）墓
四八四	一一	六郎左衛門	下町・中町・宵田町・郭内
五一八	一五	竹下源義	六左衛門
五一九	二	竹下源義	竹下源蔵
八三〇	表	〔脱落〕	竹下源蔵
八四二	一七	梅寿院は天明元年（一七八八）に没する	新田地区に追加し佐田彦神社（江本）
八五〇	三	都の方を望んで遙かに拝し奉る仰	梅寿院は寛政九年（一七九七）に没する
八八七	四	向けば尊き魂やけふの月	都の方を望んで遙かに拝し奉る
九一五	一二	〔文政二年〕	仰向けば尊き魂やけふの月
年表三	一七	寛政八年（一七九六）	〔文化二年〕
々一四		〔建仁三）妙香院領大浜庄 〔宝曆七年）前波黙軒「蕉雨園集」刊行	寛政十年（一七九八） 妙音院領大浜庄 二二ページ文政元年（一八一八）に刊行